## 団体名

# ノースファミリー実行委員会



# 事業名

<しもねり・かわら版>みんなで創るよ!宿場の絆!!

## 団体メンバー

	T A	
	氏名	所属
委員長	平田 満	
副委員長	田口 和子	(社福)北町大家族(社会福祉士・介護福祉士)
顧問	村上 孝子	(社福)北町大家族(生きがいデイサービス責任者)
会計	平田 矢須子	ニュー北町商店街
編集員	田中 昭枝	(社福)北町大家族(かるがもの家)
	白根 久美子	北町旧跡研究会
	池之谷 正江	北町旧跡研究会
	野瀬 道代	北町旧跡研究会
	小林 由美	北町2丁目町会(婦人部長)
	中崎 リリ	ミニコミ誌 ミニョン編集長
区職員	塚越 萌	健康部保健予防課予防係
	橋本 彩乃	都市整備部建築審查課建築審查係
	木下 綾音	健康部光が丘保健相談所地域保健係

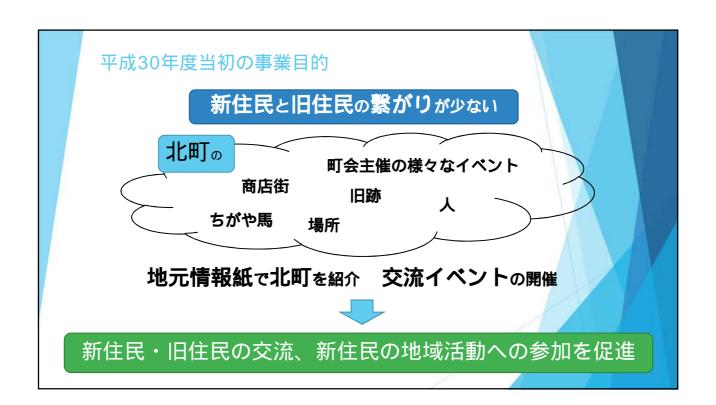
#### 事業目的

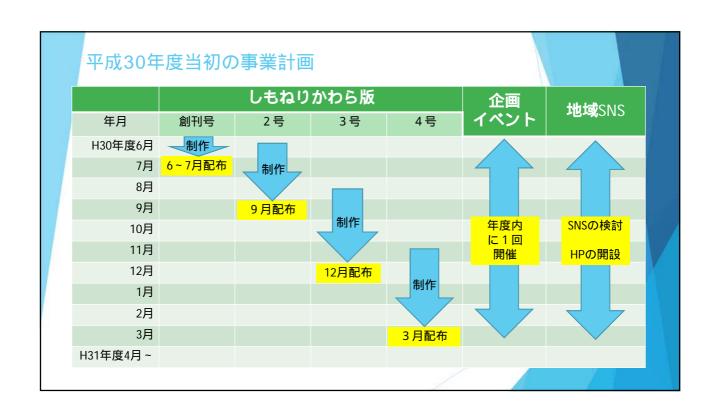
北町の『地縁』が希薄化し商店街のお店がマンションに 変わりつつある中で、新住民と旧住民の接点が少ないことに着目。

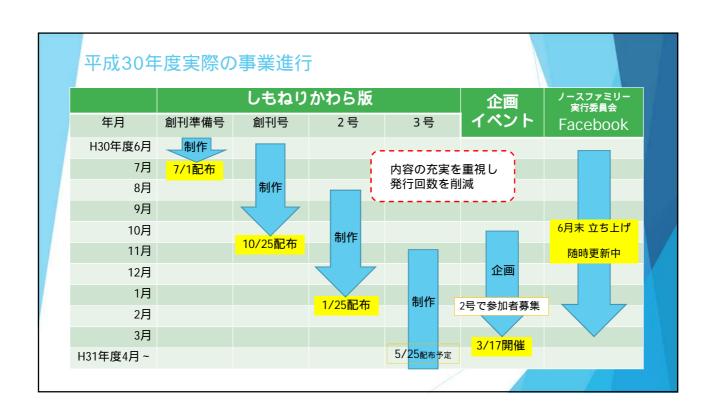
新たな地域情報紙『しもねり・かわら版』の作成活動を通じ、 北町の特色を活かしながらコミュニティの醸成を図る。

#### 3年間の到達目標

北町で暮らす新住民、旧住民同士の交流を促進する。 地元の活動団体、地域活動への参加を促進する。







#### 平成30年度の取り組み結果

# しもねり・かわら版の発行

#### 創刊準備号

7月1日 発行

【発行部数】500部 商店街、駅前で手配り

## 2回発行

創刊号(10月25日)、第2号(1月25日)発行 【発行部数】10000部

北町1~3丁目全戸配布、商店街・駅・公共施設にて配布





みんなで創るよ!宿場の絆!!

しもねりかわら版

A A

## 平成30年度の取り組み結果

# 地域イベント取材の様子



練馬大根献上絵巻 再現劇



阿波踊り



#### 平成30年度の取り組み結果

# 企画イベントの開催

# 「ノースファミリーとおとあーと」

【日時】3月17日(日)10:00~11:30

【場所】北町地区区民館

【対象】北町在住の親子(子どもは0~6歳)

【参加数(予定)】親子18組

(大人32人、子ども24人)



旧住民と新住民の交流の機会とする。特に若年層をターゲット に、対面での交流の機会を設けていくことで、地域への関心を 高め、地域の活性化を図っていく

## 平成30年度の取り組み結果

## 住民参加型にするための取り組み

# 体験記者

記事づくりに参加してくれる人を かわら版やFacebookで募集



# 情報募集ちらしの配布

紙面に掲載する情報を地域から収集



#### 平成30年度の成果(効果)・課題

#### 体験記者

かわら版2号、3号(作成中)で体験記者の記事を掲載

#### かわら版で紹介した事業の反響

かるがも親子の家

ひと月あたりの新規登録者数 かわら版 発行前 4~5組 発行後 **13**組(2月) 13組のうち少なくとも **7**組がかわら版を見ての参加

#### 地元の声

- ・かわら版を見て地域イベントに初めて参加してみた
- ・子どもが少ないイベントがあった、もっとPRすべき

## 平成30年度の成果(効果)・課題

## 課題

> 情報収集の方法

毎年恒例のイベントを載せていくと各年で情報が重複する より役に立つ、住民にとって魅力的な記事にするため 地域の小さな情報も掲載していきたい

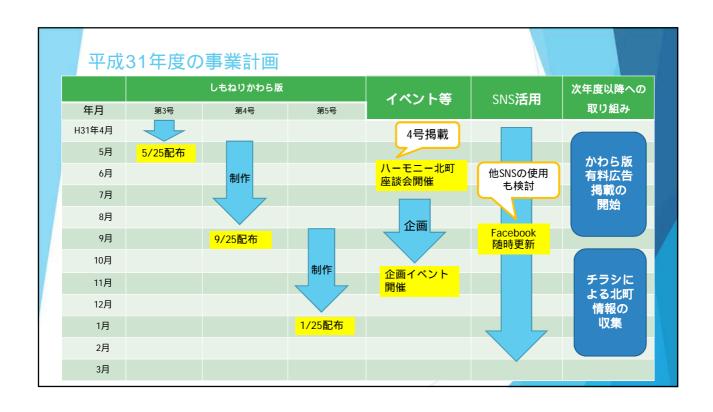
しかし

情報収集の方法が確立できていない

現在 情報募集チラシ を配布中

> 新住民の体験記者

これまでの体験記者は旧住民による口コミでの参加が多く 新住民にもっと参加してもらいたい



## 平成32年度以降の展望

# 新住民の地域活動参加促進の継続

▶ 新住民が参加しやすいかわら版づくりの提供

投稿形式のコーナーを作成し、気軽に記事づくりに参加できるきっかけ<mark>に</mark> 体験記者の内容を充実させ、魅力をアピールする

# ホームページ開設

▶ 北町情報のポータルサイト

情報収集チラシ等によって得た北町情報を一括化

# かわら版発行継続のための資金・人員確保

- ▶ 広告収入による安定した資金確保
- ▶ 編集員として、今後のかわら版づくりをサポートする人員の確保